

第43回 家族関係学セミナープログラム

日時:2023年10月28日(土)13時 ~ 10月29日(日)12時30分

会場:徳島文理大学 徳島キャンパス 〒770-8514 徳島県徳島市山城町西浜傍示 180
対面(オンライン併用)にて開催

日 程

10月28日(土)

13:00~

〈第一部〉基調講演:人口減少社会における「家族」と「地域」

徳島大学大学院 社会産業理工学研究部社会総合科学域 教授 田口 太郎 氏

14:00~

〈第二部〉パネルディスカッション:家族と地域コミュニティの融和的未来

コーディネーター 田口 太郎 氏(徳島大学)

報告1:「子どもの居場所」が育む「家族」と「地域」

鳴門教育大学大学院幼児教育コース 木村 直子 氏

報告2:親子を地域で支える～美波町伊座利集落における漁村留学の成果と課題

伊座利の未来を考える推進協議会 草野 裕作 氏

報告3:高校生と地域共生～ミニカフェ活動15年の実績

徳島文理大学人間生活学部人間生活学科 寺奥 敦子 氏

16:10~17:10 総会

10月29日(日)

9:00~12:30

自由報告【1報告につき、報告時間18分、質疑応答5分】

【第43回家族関係学セミナー事務局】

徳島文理大学人間生活学部 池添 純子

〒770-8514 徳島県徳島市山城町西浜傍示 180

E-mail:43kazoku@gmail.com

第1日 10月28日(土)

対面(オンライン併用)にて開催

12時30分～ 受付 2号館2階 オープンスペース
13時00分～15時40分 公開シンポジウム 2号館2階 アカンサスホール

テーマ：家族と地域コミュニティの融和的未来

【趣旨】

家族の単位が縮小し、家族で支えあい健全な生活を送る機能が弱体化する時代に、地域はどのようにかかわっていくべきかを議論する。

家族と地域の関係は同心円状に捉えて紹介されることもあったが、現在の家族の定義は多様で、且つ、流動的、不確かなものである。個人は家族、同僚、親戚を経ずに自分のコミュニティをつくり上げることが可能となっている。いわば、「家族」と「地域」が融合もしくは混然一体の新しいフェーズに移行しつつあるのではないだろうか。また、地域、特に地方都市も、これまで混ざり合わなかった人材が混ざり合い、且つ、人口の定住は流動的で、「交流人口」「関係人口」といった言葉が誕生するなど、定住者のみが地域住民とも定義できない。共通点は、両者とも脆弱化し、現代の社会に合わせた持続可能なカタチを模索する必要がある点である。「家族」「地域」どちらの再生も必要であり、家族再生のためには地域の力が、地域再生のためには家族の力が欠かせない。

家族を地域で支える事例紹介とともに、持続可能な社会と家族を模索する。

13時00分～〈第一部〉

基調講演：人口減少社会における「家族」と「地域」

徳島大学大学院 社会産業理工学研究部社会総合科学域 教授 田口 太郎 氏

14時00分～〈第二部〉パネルディスカッション：家族と地域コミュニティの融和的未来

コーディネーター 田口 太郎 氏(徳島大学)

報告1：「子どもの居場所」が育む「家族」と「地域」

鳴門教育大学大学院幼児教育コース 木村 直子 氏

報告2：親子を地域で支える～美波町伊座利集落における漁村留学の成果と課題

伊座利の未来を考える推進協議会 草野 裕作 氏

報告3：高校生と地域共生～ミニカフェ活動15年の実績

徳島文理大学人間生活学部人間生活学科 寺奥 敦子 氏

シンポジウム共催：徳島文理大学 地域連携センター

16時10分～17時10分 総会 2号館2階 アカンサススタジオ

第2日 10月29日(日)

対面(オンライン併用)にて開催

8時30分～	受付	2号館2階 オープンスペース
9時00分～12時30分	自由報告	2号館2階 アカンサススタジオ

報告18分(1鈴:終了1分前、2鈴:終了)質疑応答5分 計23分

2号館2階 アカンサススタジオ

座長:井上 清美(東京家政学院大学)

1. 里親との協働に至った実親の意識変容

おとやま ひろのぶ
音山 裕宣(川崎市多摩区役所保護課(多摩福祉事務所))

2. 子育てにおける親役割の変化と必要な資源的サポート—シングルペアレントの語りから—

はながた みよ
花形 美緒(お茶の水女子大学 基幹研究院 研究員)

3. 「親ガチャ」のクレーム申立への考察—新聞記事の計量テキスト分析—

こにし りょう
小西 凌(三重大学大学院地域イノベーション学研究科博士後期課程)

4. 中国地方都市において成人子たちがいかに老親扶養を担っているのか—きょうだいを持つ経済的に安定している中年世代の語りより—

り しほ
李 姝(中央大学文学研究科社会学専攻博士後期課程)

【休憩】10時40分～10時50分

座長:蟹江 教子(宇都宮共和大学)

5. 女性農民工のライフコースと家庭・仕事役割—中国四川省でのインタビュー調査から

ちよう げいか
張 迎霞(愛知教育大学大学院教育学研究科日本型教育グローバルコース)

6. デンマークの向シニア世代のライフコースとウェルビーイング

みやが やすこ
宮坂 靖子(金城学院大学)

7. 日本の教育大学学生の性教育経験及び指導力に関する考察—包括的性教育を軸にして

よう きんきん
楊 欣欣(愛知教育大学 教育支援高度化専攻)

8. 中学校家庭科家族領域の高齢者学習に関する—考察

ますだ りこ
増田 莉子(神戸大学大学院人間発達環境学研究科)

第 43 回家族関係学セミナー 実行委員会

委員長： 岡部 千鶴(徳島文理大学)
委員： 池添 純子(徳島文理大学)
小野瀬 裕子(鳴門教育大学)
木村 直子(鳴門教育大学)
坂本 有芳(鳴門教育大学)
中岡 泰子(四国大学)
<50 音順>